

# JIA 関東甲信越支部長活動報告

2012年10月



支部長 上浪 寛

## 支部執行部からのメッセージ

さあ、いよいよ今月末に JIA 大会が横浜で開催されます。2012 年 JIA 横浜大会は JIA 設立 25 周年という記念すべき大会です。来年春の新生 JIA の新しい門出を控え、今年の全国大会では社会に対して JIA のありようを発信する重要な大会となります。例年の全国大会に比較して協賛金を低く抑え、会員の参加登録料を大半の収入源とし、身の丈に合った大会事業規模で運営しております。お膝元の関東で率先して大会登録を進めていただきますよう宜しくお願い申し上げます。WEB での参加登録は 11 月 20 日までとなっていますので、さっそく次の URL をクリックしていただき早めの登録をしていただきますよう宜しくお願い申し上げます。

<http://www.jia-kanto.org/jia2012/memberapp.html>

## 支部長活動報告

- 5 日 椎名政夫元支部長が執筆された「建築家の自律」出版記念会が建築家倶楽部で開催される。まさにミスターJIA と言うべき椎名さんの国際的な幅広い人脈と経験をベースにした上での JIA 活動の精神を思う存分語っていただいた。
- 9 日 日本版CABE 推進タスクフォース MTGに参加する。北海道大学の坂井文先生による「CABE の試み」を海外での事例や実績を織り交ぜながら日本での必要性、推進の戦略を述べていただいた。JIA バーで建築家倶楽部主催の臨時パーティーがあり参加する。最近、月例で建築家会館 1 階のバーがオープンしている。この日は人が多かったのでホールまで越境して開催。
- 11 日 JSB 会議が開催される。具体的に進んでいるプログラムと提案型プログラムについて横浜大会で報告する予定。
- 16 日 全国支部長会議が沖縄県那覇にある沖縄支部事務局で開催される。各支部の事業報告並びに支部・地域会に関する規程類、会員種別と会費について議論する。次回は 2 月初めに東海で開催予定となる。
- 18 日 今日は那覇市内の建築ツアーを沖縄支部で企画していただいた。台風が近くに停滞しており観光で来た沖縄と違った一面を体験する。
- 19 日 支部交流委員会主催、支部賛助会員との大事な交流イベントであるフレンズカップが川越カントリークラブで開催された。昨年より 2 組ほど増え 74 名の参加で天気も良く楽しい一日となった。

- 22日 夕方より国際委員会WG（横浜大会シンポ関連）が開催される。大会で国際委員会主催による「外に出よう！建築家」の第2弾、第3弾を11月30日と12月1日の2日連続で開催する。当日の担当者、パネラー等の確認を行う。夜、建築家会館バーで倶楽部バー月例会が開催されるが、外せない仕事があり先輩方に挨拶だけする。
- 23日 第1回「JIA 横浜大会実施会議」を開催する。大会まであと1か月余りとなった。UIA大会準備が佳境にあった昨年夏に2012年JIA全国大会が関東甲信越支部で開催されることになった。UIA大会終了後、休むもなくほぼ同じようなメンバーで横浜大会の準備に関わってきたわけである。実行委員会は1か月に1回開催されてきたがこれからの1か月余りは「JIA 横浜大会実施会議」として週に1回以上のペースで開催し、当日運営に関する準備を即決していく。午後、本部理事会及び理事懇談会が開催され、引き続き会員増強特別委員会が開催される。
- 24日 資格制度委員会が開催される。資格制度について芦原会長のメッセージを載せたパンフレットがJIA機関紙と共に全会員に配布されている。横浜大会までに地域会を中心として議論を深めていただき、横浜大会のシンポジウムで一定の方向性を出すことができると考えている。
- 25日 横浜大会前の最後の大会実行委員会を開催する。懸案となっていた多くの事項を決めることができた。これからは大会実施会議としてフットワーク良く準備を進めていく。
- 26日 第2回地域サミットを新潟で開催する。地域会に関する規程類について地域会より出されている質疑への回答を中心に議論し、さらに地域会活動費の配分について意見交換を行う。夜はおいしい新潟の酒と新米と素晴らしい料理を堪能する。
- 27日 新潟地域会の皆様に建築ツアーを企画していただき楽しいひと時を過ごす。
- 29日 東京三会建築会議が開催される。東京三会と東京都で課題を共有する「東京建築設計懇談会」の発足を東京都に要望する件で協議する。設計者選定問題、防災への取り組みを専門家として平常時から取り組んでいく、など早急に具体的なテーマを詰めていくことにする。

支部長活動報告 2012年10月

2012年11月5日作成 上浪 寛

